事業所名：グループホームあいのり

作成日：　平成　26年　3月　8日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	居室は明るく工夫もされているが、本人が自宅で使い慣れた物などを置くなどして、より本人らしく安らげる居室を作られていない。	本人が自宅で使い慣れた物などを置くなどして、より本人らしく安らげる居室を作る。	本人と家族に自宅での生活について話しを聞きホール・居室の表示と物の配置を工夫する。そして、本人がより安心できる環境のセッティングを行う。	６ か月
2	23	本人の思いや意向についてアセスメントした記録方法について検討し、今後の生活に活かせるようになっていない。	本人の思いや意向についてアセスメントした記録方法について検討し、今後の生活に活かせるようにする。	センター方式の一部導入を行い、職員に周知徹底指導していく。また、カンファレンスの開催回数を多くしていく。	１２か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。